

広報

# かわにし

(毎月10日発行)

昭和58年12/10 No.304

948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

人口の動き

— 12月1日現在 —	
男	4,879 (+4)
女	4,977 (+2)
計	9,856 (+6)
世帯数	2,344 (-1)

( )前月比較



## —12月の休日救急医—

18日	池田	田医院	院(本町西)
25日	中山	条医院	院(中条)
29日	山富	口医院	院(袋町)
30日	山富	田医院	院(神明町)
31日	山富	大医院	院(川原町)

## 1月上旬の予定

1日	山口	医院	院(下条)
2日	至誠	堂医院	院(西浦町)
3日	池田	医院	院(本町西)
8日	山口	医院	院(袋町)

仙田保育園で、先月三十日に「お別れ会」がありました。

冬の間は、降雪などにより、白倉の園児たちをマイクロバスで送り迎えすることが困難になります。明日からは九人(男四人・女五人)とお別れしなければなりません。

「四月になったら元気にまたきてね。ひまわり組の三人は小学校へ行くので今日が最後ですよ」……と園長先生。

「白倉のおともだちさようなら」「仙田保育園のおともだちさようなら、元気でね」。園児たちのお別れの言葉はさわやかです。

この後、お楽しみのもちつき会では、保育園のおじさんと近くの工場の工場長さんから手伝っていただき、みんながキネを持ちました。力を合わせてついたものは一味違います。

# 氏守 南雲 氏に 助役に 田口 一朗 氏に 収入役に

南雲町長は、六月十六日から五か月間空席となっていた助役に総務課長の南雲守氏を、また、十一月十四日に任期が満了し、帰還される丸山収入役の後任として、企画室長の田口一朗氏をそれぞれ選任したいとし、議会の同意を求め、議会では、これを同意しました。  
お二人とも、十一月十五日からその職に就きました。

## 議会 報告

第八回町議会臨時会が、先月十一日に開かれました。  
この議会では、助役と収入役の選任についての同意がされています。  
このほか、一般会計補正予算、水道事業会計補正予算が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

### 可決されたもの

▽五十八年度一般会計補正予算 (第二号)

今までの予算に、四千六百九十七万一千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二十八億四千八百四十八万八千円としました。

歳入では、増額したものが普通交付税の六百三十九万八千円、現年災害復旧費補助金の千二百一十六千円、地域休養施設食料の二千三百二十三万七千円、道路橋りょう整備事業債の八百二十万円などです。減額したものは地域環境整備事業費補助金の五百五十二万七千円などがあります。

歳出の主なものとしては、増えたものが地域休養施設運営費関係の二千三百二十三万七千円、道路新設改良費関係の九百七十七万七千円、農地農業用施設災害復旧費関係の千四百三十二万九千円が上げられます。減ったものには地域休養施設費関係の七百七十四万七千円があります。

▽五十八年度水道事業会計補正予算 (第二号)

収益的収入および支出の予定額をそれぞれ五十二万円追加しました。消火栓移設取り替え工事などを行うための補正です。

## 就任のごあいさつ

助役 南雲 守

この度、凶らずも川西町助役に選任をいただき、感激いたすとともに、その責任の重大さに身の引き締まる思いを痛感いたします。  
国、地方自治体ともに財政的に厳しく難しいとき、町政運営の補佐役として、私ごとき浅学非才の身がその任でないことはよく承知しているのですが、選任されたからには全能力を傾注してその職に

当たるべく、覚悟を新たにいたして



ております。

今までも町職員として、皆様方のご指導をたくさんいただきましたが、これからもおいっそうのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。  
町では町長以下一丸となって、厳しい財政事情の中での町政推進に努めております。大なり小なり町民各位に影響が及ぶこともあるとは存じますが、停滞を許されないう行政、向上を旨としての行政のためと、深いご理解を賜りたいのであります。  
第四次総合開発計画が審議会の手で策定されつつあるとき、町の

発展策をたくさん盛り込んでいただき、健全な財政運営との調和を取りながら、町が住みよい、明るい自治体として機能を発揮できるようにしなければなりません。  
過疎、豪雪という暗い面を、どんな形で克服、解消してゆくか、皆様方の英知が結集されるものと期待をいたしております。  
町民各位のご支援とご協力を切にお願ひ申し上げます。  
終わりに皆様方のご健康とご多幸を祈念し、就任のあいさつに代えさせていただきます。

### 南雲助役の略歴

\*住所 大字中仙田甲四九二番地の一

\*生年月日 昭和六年三月十日生

\*経歴

昭和二十一年 仙田村使丁

二十三年 仙田村雇

二十七年 仙田村書記

三十一年 川西町書記

三十九年 川西町主事

四十二年 土木課農業土木係長

四十四年 土木課第一係長

五十年 教育委員会学校教育課

長

五十二年 総務課長

五十八年 兼ねて町史編さん室

長

田口収入役の略歴

\*住所 大字木落五七四番地  
 \*生年月日 大正十五年六月四日  
 \*経歴  
 昭和二十五年 橋村書記  
 三十一年 川西町書記  
 三十二年 税務係主任  
 三十六年 税務係長  
 三十八年 財政課税務係長  
 四十三年 収入役室長、副収入  
 役  
 四十九年 産業課長  
 五十四年 建設課長兼企画室長  
 五十七年 企画室長

丸山収入役の任期が満了

丸山精二郎収入役の任期が、11月14日に満了しました。  
 同氏は、原田の出身で、昭和22年から町職員として職務に励まれ、46年11月15日に企画室長から収入役に就任されました。  
 3期12年間にわたり、町の財政を手堅く運営され、惜しまれながらの勇退でした。

就任のごあいさつ

収入役 田口 一朗



前収入役の丸山精二郎氏が、十一月十四日をもって任期満了となり退任された後を受けて、図らずも後任収入役に選任されました。その責任の重大さをいままさらながら痛感しております。  
 丸山氏は温厚なお人柄で、手腕、力量ともたいへんに優れ、会計運営のベテランでした。それに対し、力不足の私が果たしてこの重責を

念じております。幸い昭和四十三

年四月から六年間、副収入役として勤務し、このうち丸山収入役のもとで二年五か月近くいっしょに働く機会があり、なにかと指導をいただきました。これらを仕事に生かしながら、懸命に勉強していきたくと存じます。

依然低迷する社会情勢、そして行財政と険しい前途が予想される折から、町財政を支障なく運営することは容易ならぬものがあります。本年度町当初予算一般会計と特別会計を合わせて三十七億七千九百万円余りとなっています。さらに第四次総合開発計画の初年度

に当たる来年度は、ますます財政規模も大きく伸びることと存じます。

これらの会計を担当するに当たり、町民の皆様からの貴重な税金を最も有効に、誤りのないように処理するのが課せられた責務であります。南雲町長のご指導と練達な会計職員の協力を得ながら、至らぬ身ではありますがひたすら努力したいと存じます。町民皆様の何分のご支援をお願い申し上げます。

このたび、任期満了により十一月十四日をもって川西町収入役に退任いたしました。三期十二年の間町民皆様方のご支援、ご協力の下に今日まで務めさせていただきました

ましたことを心から喜び、かつ、感謝いたしております。

願みれば、昭和二十二年四月、まだ終戦後の混乱が続く中で橋村

属する年代として、復員後三十歳近くになってからの地方公務員生活でありますので、これは異例の永年勤続であったと思うのでござ

退任のごあいさつ

丸山 精二郎

でないものがあり、ご苦勞が多いことと思われまします。しかしながら根津町政を継承した南雲町長によつて新三役・教育長等の人事が進められ、万全の体制作りができましたので、議会ならびに町民皆様のご支持の下、必ず難関を克服して町勢の振興発展が進められるものと確信いたしております。

最後に、町民皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。退任のごあいさつといたします。



書記として奉職し、さらに三十一年九月、四町村合併によって誕生した川西町の職員として、通算三十六年七か月を勤務させていただきましたわけでございます。戦中派に

います。幸い健康に恵まれたことと、関係皆様方の温かいご指導、ご配慮のためでございます。町行財政の前途は、行革下の国県財政の影響により必ずしも容易

# 雪の中でも 安心して暮らせるように

道路除雪

道路除雪協会の総会が、先月三十日に総合センターで開かれました。

総会には、協会の役員、嘱託員、警察、土木事務所、役場などの担当者が出席し、今冬の道路除雪計画について綿密な検討をしました。

県の除雪計画によると、川西町管内四十五・五キロの国県道が対象になっています。これは前年度と同じ延長です。

町道は、七十五路線・四十八・一キロで、前年度より四・二キロ増えています。

今冬も、皆さんの協力を得ながら、生活道路を確保します。



除雪協会の様子

## ご協力願いたいこと

安全でスムーズな道路除雪のために、皆様のご協力をお願いします。

### 路上駐車は全面禁止

除雪作業を円滑にするため、除雪路線は全面駐車禁止となっています。

### 屋根雪の始末

県の道路交通法施行細則で、道路上に雪を捨てるのが禁止されています。雪下ろしなどでやむを得ず道路上に雪を落とした場合は、速やかにかたづけてください。

### 除雪機械に近寄らないで

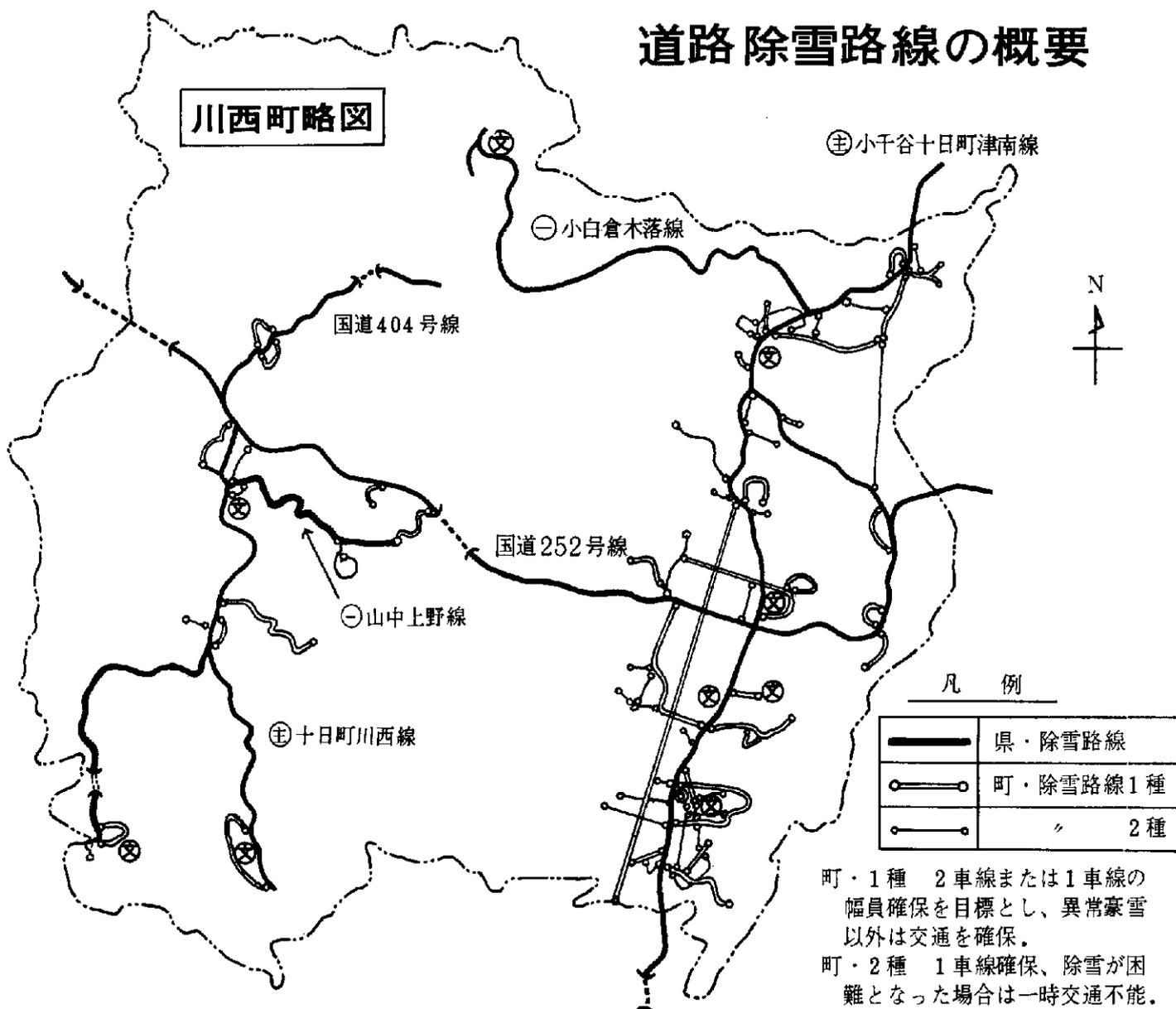
除雪作業中の機械には絶対に近寄らないでください。死傷事故につながる恐れがあります。



「56豪雪」を教訓に……

56年2月1日・仁田地内の県道（春日照平さん撮影）

## 道路除雪路線の概要



# 衆議院議員総選挙

## 投票日は12月18日

十二月十八日は、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

今回の選挙は、私たちの代表として国政を担ってくれる人を選びたいせつな選挙です。

候補者の話を聴き、選挙公報をよく読み、よく考えて、あなた自身のたいせつな一票を棄権することなく、投票しましょう。

### 投票するとき

#### 投票できる時間

仙田地区は午後四時まで

今回の選挙は、投票できる時間を一部の投票所に変更してありますので注意してください。

第一投票所から第九投票所までは今までもおり午前七時から午後六時までです。

第十投票所から第十六投票所までは午前七時から午後四時まで、投票時間が二時間繰り上げになっていますのでご注意ください。

#### 投票のしかた

衆議院議員総選挙の投票用紙には「候補者個人の氏名」をはっきり書いて投票してください。最高裁判所裁判官国民審査は、投票用紙に審査される裁判官の氏

名が印刷されており、やめさせたい人があればその氏名の上に×印をつけ、その必要がないと思う人には何も書かないで投票してください。

#### 字を書けないときは

字を知らなかったり、手にケガをして書けないときは、投票所係員に申し出れば代理投票の補助者から代筆してもらえます。(投票の秘密は守られますので安心して申し出てください)

#### 不在者投票される方へ

投票日にやむを得ない所用などで投票所へ行けない人は、投票日の前日(十二月十七日)までに不在者投票をすることが出来ます。不在者投票をする人は、印鑑を持参して選挙管理委員会までおいでになれば、その場で投票できます。時間は午前八時三十分から午後五時までです。

#### 選挙管理委員会

役場の三階です

選挙管理委員会の事務室は役場の三階にあります。

選挙に関する問い合わせは ☎68-3111 有線2133へ。

## 国民年金保険料は

### 年末調整されます

国民年金の保険料が税金控除の対象になることを存じます。

サラリーマンは年末調整のとき、自営業者などの場合は確定申告の際、申告書の「社会保険料欄」に今年納めた保険料額を記入することによって、その額がまるまる所得額から控除され、所得税が減額されます。

十二月は年末調整の月ですから、該当する方はこの手続きを忘れずにしてください。

#### 控除される保険料額

- ①定額保険料  
五十八年一月から三月までは一か月につき五千二百二十円、四月から十二月までが一か月につき五千八百三十円、定額保険料を一年間納めた場合は六万八千二百二十円です。
- ②付加保険料  
五十八年一月から十二月まで一か月につき四百円、付加保険料を一年間納めた場合は四万八千二百円です。
- ③その他の保険料  
五十八年一月から十二月の間に未納保険料、前納保険料、追

### 納めましょう

ちょっとした納め忘れや一時的な出費などのために、保険料が未納となってしまうことはよくあります。未納の期間が長くなりますと多額の保険料をまとめて納付しなければならなくなり、納めることがさらに難しくなってきます。また、わずかな期間未納だったために、障害年金、母子年金などがもらえなくなった例は少なくありません。月々の保険料はキチンと納めるよう心がけましょう。





# 越後縮の話を おしえて ください

め、その収入は家計の大きな支えにもなっていました。

また、ハタ仕事ができることが嫁の絶対条件とされ、ハタ織りが上手なほど良い嫁といわれました。そのため、娘たちは幼いうちから苧績みやハタ織りを習い、織った布を神社に奉納したり、黒姫参りをして技術の向上を祈願しました。こうして織り上げられた高品質の越後縮は、武家や公家に愛用されるようになり、盛時（江戸時代後期）には年間二十万反もの生産があつたといわれています。

しかし、江戸時代の末ごろに絹縮・高機が出現すると、ハタ仕事の主役をこれらにゆずり、越後縮、イザリバタは、一部の地域を除いて、明治の終わりごろには姿を消していくことになりました。そして、今では、その道具も、技術もほとんど忘れ去られようとしています。

妻有地方は、古来、越後布、越後縮の産地として知られ、農家の大部分は副業としてハタ織りをしていました。そしてその担い手はほとんどが女性で、農作業の合間に苧（カラムシ）を栽培し、雪に閉ざされる冬の間はもっぱら苧績みやハタ織り（イザリバタ）に努

そこで、

- 苧畑があり、苧を取ったこと
- 苧績みをしたころの様子
- 藍（あま）その他の草木を使って染めものをしたこと
- 苧や糸を雪ざらししたこと
- 糸ごしらえやイザリバタ織りのこと
- 苧をいろいろに利用したこと（ヘソノオ、魚網、アンギンなど）
- 苧以外の植物繊維を利用したこと（アカソ、コウゾ、イラクサなど）
- これらに関係ある道具のこと
- 信仰、年中行事などのかかわり

祝言や葬式のような大振舞をし、親類や近しい人の間で呼び、呼ばれが多く、決めを破ってイッコケエ（可能なかぎり）のゴツツオをする家もあり、なかなか容易でない。今度からお客は徒衆（講員）一人とし、相伴人・子ども・勝手や働き衆などは招待しない。伊勢詣りの饒別や留守見舞はしないことにし、上方振舞も見合わせる。

婿もうし・嫁もうしの儀は見合わせる。ただし、他地から入来した者は、分限（身分）よりも軽くし、従前のもてなしを半減して振る舞ってもよい。

祭礼ごとや、堂庵でしてきた茶事、お斎などは一切を見合わせる。ただし、御燈明は献じ、信心は怠りなくしなければならぬ。鎮守様では老若男女とも風紀を乱し、悪やがきやワルサをしてはならない。

婚礼・仏事・死産・頼念仏・三月と五月の節句・盆施行等はこれまでの半減とする。ただし御寺や御名号様への御布施はできるだけガイ（多く）に包むこと。味噌配りや、その際の飲み食い・配り物、六月十七夜・名月等の食い物等はこれまでの半減とする。

乞食や物貰い等が来ても、穀物を呉れてはならない。ただしこれらの類の来た日が仏の供養

日に当たる家は、信心に反しない範囲でチツトバカめぐんでもよい。しかし、この連中には一夜の宿も貸してはならない。凶作や災難に備えて、ふだんは雑穀を常食とし、米はやたらに食わない。村中が家業を第一に心得て働き、いましめ、助け合い、ノメシモン（なまけ者）を出さないこと。

以上のとおり取極めたからには、大小百姓・小前に至るまで固く相守る。

苦しい生活を信仰にすがり、士農工商の階級で下だけを見て生きた人たちにとって、ささやかな年行事や飲み食い、呼び呼ばれは、またとない楽しみであった。それをことあげすることもできずにあきらめ、年末年始を貧しく過ごした百姓たちの胸中が思いやられる。

不況の世の中にあつても、私たちは今、ぜいたくのかぎりを尽くして行く年・来る年を幸福に生きることが出来る。それだけに、現代の価値観では理解に苦しむ内容も多いが、見方によつては、おごれる私たちへの警鐘とも受けとれて貴重である。

◆資料提供者（敬称略）

新潟川西農協・山岸真治

◆提供資料

「あぜみち（地域農業の進路に賭けた営農指導員の記録）」

## 産業別の最低賃金

### 食料品製造業

1日 3,465円  
 (時間給の人は1時間434円)  
 ※軽易な業務に主として従事する人は、新潟県最低賃金の3,151円(時給者394円)を適用  
 実施日 58年12月15日

### 出版・印刷・同関連産業

1日 3,634円  
 (時間給の人は1時間455円)  
 ※技能習得中の人、軽易な業務に主として従事する人は、3,288円(時給者411円)  
 実施日 58年12月15日

### 卸売業・小売業

1日 3,385円  
 (時間給の人は1時間424円)  
 ※飲食店、清掃、かたづけ、賄いに主として従事する人は、新潟県最低賃金の3,151円(時給者394円)を適用  
 実施日 58年12月15日

# ひば

今年の初雪は11月26日の午後から降り出し、27日の朝には約30cm余り積りました。あたりが白くなると風も一段と冷たくなります。

11月16日には交通死亡事故が起こり、町内での死亡事故ゼロの日は522日でストップしてしまいました。忘・新年会などの時期で、酒を飲む機会が多くなりますが、飲酒運転は絶対にしないように。

今年は火災も多く発生しています。どれも「ついウっかり」が原因です。電話や来客のあったときは、火を消してから対応しましょう。

## 冬の交通事故防止運動

12月11日～1月10日  
～ゆずり合いやさしく走ろう冬の道～

- ▶運動の重点
- 飲酒運転の追放
  - スリップ事故の防止
  - 踏切事故の防止
  - 歩行者・自転車利用者の事故防止

冬の道路を利用するすべての人たちが、ゆずり合いとやさしさの気持ちを持って、正しい交通ルールとマナーに努めましょう。

### 飲酒運転は

### モラルの問題

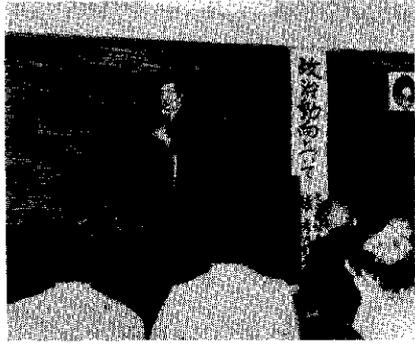
常に、心身ともに万全の状態ではハンドルを握る「ドライバー」である以上、必ず守らなければならないモラルの一つです。

道路交通法は「何人も酒気を帯びて車両等を運転してはならない」と定めています。そうと知りながら、酒を飲んで車を運転することは、最も恥ずべき行為です。

### 合同竣工式に

### 百八十人が出席

五十八年度の建設事業をまとめた合同竣工式を、先月十八日に総合センターで行いました。対象事業の総額は七億円余り、出席者は百八十人でした。



「今夜は大阪で寝ます……」

### 俵孝太郎先生

商工会館で  
熱弁を振るう

政治評論家でフジテレビのニュースキャスターとしておなじみの俵孝太郎先生が、先月二十七日に商工会館で講演をしました。これは、川西町商工会がお招きしたものです。

先生は、総選挙後の政治動向や



感謝状は4人の方々へ

### アンデパンダン展

先月十二日、十三日に総合センターで、川西町美術協会によるアンデパンダン展が開かれました。町の芸術家たちが、この日を目標に制作したもので、力作ぞろいでした。



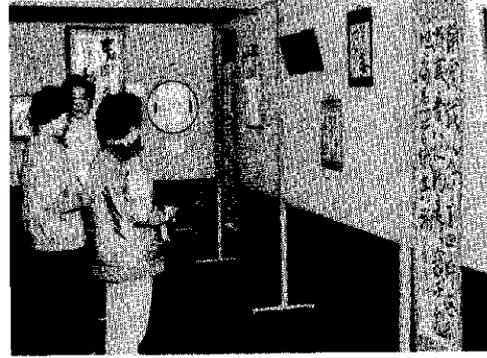
### 町長杯バレーボール大会

第十三回町長杯バレーボール大会が、先月二十日に総合体育館で行われました。参加十六チームの熱戦の結果は、優勝役場、二位淡海オールド、三位はパパ・ママと橋Bチームでした。

### 年賀状は20日までに

### お出しください

元日の配達に間に合わせるため、年賀状は二十日までにお願いします。(郵便局)



平野先生が解説

# 火災 今年すでに9件も 万全な予防を

川西町では、今年すでに九件（十一月未現在）の火災が発生しました。これは例年にならない発生状況です。昨年は三件でした。これからは火気の使用が多くなります。ちょっとした気の緩み、

不注意から火災は発生していますので十分注意してください。

また、これからは雪により、消火活動などに支障が出やすい季節となります。現在川西町には防火水槽が百十六基、消火栓が百四十一基あり、消防機関のみで除雪などを行い水利確保することは困難な状態です。各町内に設置されている消防水利につきましては、皆さんのご尽力によって確保くださるようお願いいたします。

例年、雪によるガス漏れ事故が多発しています。ガス容器や屋外配管の雪囲い、除雪などの防火措置を十分取られるようお願いいたします。  
（川西分遣所）

## 料理飲食等消費税の

### 公給領収証を受け取りましょう

忘年会や新年会などで、料理店、飲食店、旅館、バーなどを利用されたときは、忘れずに公給領収証を受け取りましょう。

公給領収証は次の場合に交付されます。

◆飲食店（婦女の接待を伴わないもの）

一人一回の料金が二千五百円を超えたとき……料金が一〇％

◆料理店、バー、飲食店（婦女の接待を伴うもの）

利用料金の全額に対し……一〇％

#### ◆旅館、ホテル

①一人一泊一食の料金が五千円を超える場合は二千円（五十九年一月一日以後は二千五百円）を控除した残りの額の一〇％

②宿泊者の追加飲食、夜食、昼食など、また日帰り者の休憩および飲食は利用料金が二千五百円を超えたとき……料金の一〇％

※公給領収証は、会計が明朗になり、税金上のトラブル防止に役立ちます。問い合わせは、十日町財務事務所間税係（☎57-5511）へ。

## わたしの体験

木落

山家勝一

### ヨーロッパ農業に触れて

研修先は、イギリス三日間、西ドイツ九日間、オランダ三日間、フランスが二日間でした。

農家研修として、西ドイツ・ミュンヘン郊外の農家で六日間過ごしましたが、そこで感じたことを書いてみます。

私が泊まった農家は、親子五人家族のところでした。耕作面積が六十五ヘクタールの複合農家で、肥育牛六十五頭くらいに穀物（麦類、トウモロコシ）、ビート（砂糖大根）、牧草とい

山家勝一さん（木落）が、十月二十五日から十一月十二日まで、新潟県青年農業士海外研修団のメンバーとして、ヨーロッパ各地の農業に触れてこられました。

この研修は、県が行っているもので、近代的農業の担い手と

なる青年農業士を海外に派遣し、国際的な視野を広げ、体験を豊かにし、その成果を地域農業の発展に生かしてもらうことが目的となっています。

山家さんは、昭和五十四年に新潟県青年農業士（水稲・きこ）の認定を受けました。



滞在先のヴェツミラーさんの家で

家庭生活は、日本と違って非常に質素で、日本のように副食物が数品あるわけではなく、野菜なども日本では等外品のようなものを、家庭で捨てるようなものを食卓に出していません。

一般的な日常生活は非常に清潔で、一つの作業が終わるたびに機械の掃除をし、衣服もすべて作業着から家庭着に着替えていました。

農家での実習内容は、ちょうど日本と同じ農閑期に当たり、ビート後の麦の種まき、肉牛のえさくれなどが日課でした。

三週間近い研修を終えて全体の感想をいいますと、農業は、肉体労働がなく、機械による体系になっていて、機械もていね

いに取り扱っていること、人間性では、勤勉であることに感心させられました。また、町がきれいに整備、清掃されています。公共施設を大事に使用していることにも感心しました。家にはすべて地下室があり、いざというときの用心に食糧を確保していることも驚いた一つです。それほどの農家もトラックがなく、トレーラーでその代用を果たしていました。研修での貴重な体験を生かし、地域農業の発展に取り組みます。

麦の収穫作業



## 20日までに入園申請を 59年度の幼稚園児・保育園児

川西幼稚園と各保育園の59年度入園申請を、次により受け付けます。

◆申請書提出期限 12月20日

◆募集人員・申請書の提出先別表のとおり

▷保育園入園の要件

児童福祉法によって、保育所は保護者の労働、または疾病等の事由で、家庭において保育に欠ける児童を保育するところ、と決められています。

▷保育園の申請書には、次の書類を添付してください。

\* 父母または祖父母で、勤め人のいる家庭は、事業主発行の勤務証明書

\* 父母または祖父母が内職をしている家庭は、事業主発行の内職証明書

\* 病人のいる家庭は、医師の診断書

▷注意事項

\* 心身の障害などで、団体生活ができない人は入れません。

\* 在園中で引き続き入園を希望する人も申請してください。

\* 入所希望児が2人以上のときは、各児童ごとに申請してください。

\* 家庭状況をお聞きしますので、申請書は家族がお持ちくださるよう。

### 別表 園児受け付け案内

施設名	募集人員					入所区域	申請書の配布場所
	5歳児	4歳児	3歳児	未就学児	計		
川西幼稚園	65人	—	—	—	65人	全町・ただし年間通園可能者	幼稚園
千手保育園	85	—	—	15	100	千手地区	幼稚園
南原	40	—	—	10	50	上野地区	社会課窓
上野	80	—	—	10	90	上野地区	社会課窓
橋	80	—	—	10	90	橋地区	社会課窓
仙田	70	—	—	10	80	仙田地区	社会課窓

十二月から三月までは、冬期ゴミ収集計画によりゴミを収集します。

降雪で車両の通行が困難な一部の地区では、収集計画から外して最寄りの地区のゴミステーションを利用するようお願いしています。

その地区では、ゴミステーションを管理されている地区と十分相談のうえ、適正な処理をしてください。

①年末は十二月三十日まで収集、

冬期のゴミ収集は積雪等で非常に苦勞します。ゴミステーションの確保にご協力ください。

ノイローゼ気味、眠れない日が続く、他人のことが気になる、乱暴する、職場や学校へ行かない

## 停電

今回はありません。

## 冬期ゴミ収集にご協力ください

# お知らせ

### 松葉荘

年末年始は休業します

地域休養施設「松葉荘」では、まことに恐れ入りますが、年末の29日から正月4日まで休業させていただきます。

1月5日には準備作業を行い、6日から平常どおり営業いたします。皆さんから大いにご利用願いたいと存じます。

- ① 年始は一月四日から実施します。
- ② ゴミは朝八時三十分までに出示してください。(前日、夜間、収集後には出さないでください)
- ③ 収集日が祝日のときは次回送りとなります。
- ④ 粗大ゴミ(テレビ、冷蔵庫、洗濯機など)は収集しないので、夏期収集まで保管してください。
- ⑤ ゴミステーションの前後五メートル以内には駐車しないでください。
- ⑥ 事業所のゴミは各自で処理をするのが原則ですが、処理場のない事業所分については高城沢で一時的保管します。消雪後霧谷埋立地へ再運搬していただくことが条件です。

## 水道の凍結にご注意

雪の季節になりました。水道の凍結はやっかいなものです。まず、凍らせない心がけがたいせつです(水を細く出しておくとか凍結防止器の取り付けなどを)。

万一凍った場合は、ぬるま湯を掛けてください。熱湯を掛けると管や蛇口が損傷しますので十分注意してください。

蛇口の異常音は漏水によるものが多いので、音にも気を配ってください。

## 精神衛生相談が

あります

### 母子センター案内

12月14日 妊婦相談・産後検診  
12月17日 安産教室  
1月9日 2歳児検診(56年10月~57年1月生)  
1月11日 乳児検診(57年12月、58年7月、9月生)  
いずれも午後1時から

ど、心に問題をお持ちの方は、精神衛生相談をご利用ください。代理の方でもけっこうです。

▽日時 十二月十五日 午後一時三十分

▽場所 総合センター研修室

※相談は無料で、秘密は守ります。

### 工業統計調査に

ご協力ください

通商産業省では、「五十八年工業統計調査」と「石油等消費構造統計調査」を十二月三十一日現在で行います。

調査の対象となった事業所には、年末年始にかけて調査員が伺いますので、ご協力をお願いいたします。

## 善意

次の善意が寄せられました。

◆一般寄付

※羽鳥昭一さん(中央町)から十万円

◆社会福祉協議会へ

※千手地区婦人会から二万円

※村越止さん(野口)から三万円

※高橋一さん(三領)から五万円

※新潟川西農協婦人部から二万円

千五百二十円

※木島にお住いの方から匿名で一万円

## 民俗資料

●中村勝さん(坪山)から、縄な  
い機、鉄釜、ムシロ、桑コキ、  
クマデ、ナタ鎌、イリ鉤、ヒヨ

ットコ、ツマカケ型、鉄鏝、日  
傘、杉皮、ほか多数

●中村正隆さん(坪山)から、タ  
テギネ

●中村悌二さん(坪山)から、白

●木村輝夫さん(仁田)から、ア

ンカ、ソリ、ケバトリ、スリ鉢

鋤、ほか多数

●小島利幸さん(新町新田)から、

ザマ、コゴメドオシ、唐箕、万

石、ほか多数

●保坂政太郎さん(天白倉)から、

フロオケ

●水品寿栄さん(三領)から、唐

箕

●上村辰栄さん(上野)から、リ

ヤカー

●木村庄太さん(仁田)から、苧

帷子

●藤沢部落から、葬儀用具一式

●茂野寅一さん(下平新田)から、

箱膳、ふかし釜、炊き出し櫃、

キジリ、火櫛、ミノこし桶、竹

釘、馬耕鋤、ツグラ、ほか多数

### 11月の交通事故発生件数

	計	18	(19)	(2)	(2)	(15)
死者	1	(3)	22	(24)	1	(2)
傷者	0	(3)	24	(19)	1	(2)
死傷者	1	(0)	1	(0)	2	(2)
酒酔い	0	(0)	0	(0)	0	(0)
酒気	1	(1)	1	(1)	7	(7)

( )内は前年比較

### 魚沼地区精神薄弱児 収容施設組合で職員募集

精神薄弱者更生施設「魚沼更生園(仮称)」が来年4月、小出町に開設されます。これに伴い、次のとおり職員の公募が行われます。

- ①作業指導員または児童指導員 採用予定2人  
\*昭和28年4月2日以降に生まれた人で、児童指導員の資格を有する男子が望ましい。
- ②生活指導員または保母 採用予定4人  
\*生活指導員または保母の資格を有し、昭和33年4月2日以降に生まれた女子。
- ③調理員 採用予定1人  
\*調理師資格を有し、昭和28年4月2日以降に生まれた人。
- ④用務員 採用予定男子1人、女子1人

▶採用条件  
昭和59年4月1日から、魚沼学園もしくは魚沼更生園勤務で採用。

▶応募方法  
12月15日から来年1月14日までの間に関係書類を、〒946北魚沼郡小出町大字十日町1738-2 組合立魚沼学園庶務係までお届けください。

※受験申込書は、役場社会課に用意してあります。

## 町内さんぽ

### 「なかまの家」で ボランティア —千手婦人会の26人—



ロッカーの整理

今日四日の午後、千手婦人会の

した。セールほどの畑から、約六十キロを収穫したそうです。四月から十月までにボランティア

人たちが二十六人が、ボランティアに「なかまの家」を訪れました。

アをしてくれた方は、男子が老人クラブなどを中心に三百五十五人

この日は、雪が舞っていました。この日は、「なかまの家」には、ボランティアの人たちの温かい心が満ちあふれました。

女子は婦人会やグループなどを主体に五百三十六人、延人数八百九十一人にもなります。この中には個人で定期的に訪れてくれる方も何人かいます。仕事は農作業から

部屋のロッカーなどの整理は、入所者たちといっしょに行い、服やズボンのたたみ方を教えたりしました。

入所者の世話まで多種多様です。「なかまの家」では、いらいなく

作業棟では、そばの選別をしま

なったスキーセットがありました。うちようだいしたいとのこと。

そばの選別作業



# くまのこ

## 健康診査で

### 成人病の予防を

老人保健法の施行によって、今年から健康手帳の交付や健康診査の内容などが変わっています。

今までは、結核検診が主で、健康診断という言葉を使っていたのですが、これからは健康診査といわれています。

町が行う健康診査は、皆さんから定期的に受診していただき、検診結果を記録、保管し、これ

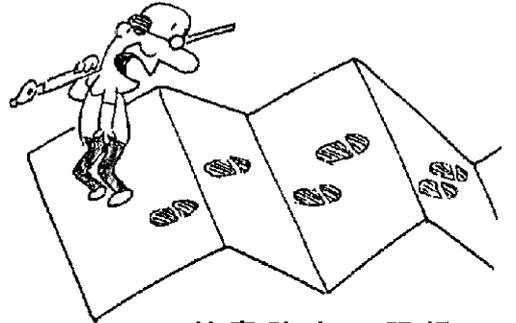
までの経過を参考にしながら、適切な生活指導を行うことが目的です。

健康診査の方法は総合健診といって、結核を含めての成人病予防が主です。対象として

いる病気の種類も多くなりました(結核、高血圧、心臓病、ガン、肝臓病、貧血など)。

健康には個人差があります。健康診査の結果は長い人生のそのときどきの体の状態を示していますから、生活の反省として記録を見る必要があります。他

人の値と比較して一喜一憂するのではなく、これまでの生活の反映であるということなのです。今までの生活を変えないで、薬や注射だけに頼ることは無謀です。生活の改善は自分自身でやらなければなりません。



健康診査の記録

この欄にシリーズで健康自己点検法を掲載してきましたが、日常生活の中で試されたでしょうか。また、医師からや健康診査の際の保健指導を實行し、次の受診時に報告するという心構えがたいせつです。

定期的に健康診査を受けることはもちろん、その保健指導を日常生活の中で生かす努力が、健やかで豊かな毎日を送るための保証であるということを忘れてください。

戸籍の窓から

## 戸籍の窓から

### 昇天——ごめい福を祈る

- ◎ 小海 正行 栄町 三四
- ◎ 内山 カウ 新町新田 七四
- ◎ 高橋 壹雄 三領 七六
- ◎ 柄澤 トク 沖立 七九
- ◎ 小林 作一郎 中屋敷 八二
- ◎ 喜多村 カネ 四郎兼 八三
- ◎ 村越 タケ 野口 八六

### たかさこ——ご円満に

- ◎ 新郎 中村 勝 大白倉
- ◎ 新婦 砂山 葉子 長岡市から
- ◎ 新郎 清水 敏夫 寺尾
- ◎ 新婦 金子 明美 中里村から
- ◎ 新郎 田村 和男 高原田
- ◎ 新婦 春日美智代 十日町市から

- ◎ 新郎 中村 茂 坪山
- ◎ 新婦 中村 静子 坪山から
- ◎ 新郎 片桐 勝巳 小白倉
- ◎ 新婦 江口 芳子 小白倉から
- ◎ 新郎 南雲 亨 木島
- ◎ 新婦 岡村 珠子 十日町市から
- ◎ 新郎 山崎 正木 落
- ◎ 新婦 曾根 弘美 十日町市から
- ◎ 新郎 江口 吉典 小白倉
- ◎ 新婦 安食 順子 島根県から
- ◎ 新郎 羽鳥 章則 伊友
- ◎ 新婦 水落 直美 十日町市から
- ◎ 新郎 齋木義弘 小 脇
- ◎ 新婦 高橋美佐子 新潟市から
- ◎ 新郎 村越 益男 野口
- ◎ 新婦 山内 洋子 栃尾市から
- ◎ 新郎 金子 孝 上野
- ◎ 新婦 桑原 佳子 十日町市から
- ◎ 新郎 登坂 貢 赤谷
- ◎ 新婦 登坂 美幸 赤谷から

### うぶ声——おすこやかに

- ◎ 平野 優人 春夫 三男 東善寺
- ◎ 星名 晃 栄一 長男 沖立
- ◎ 小林 幸恵 博 二女 県営住宅
- ◎ 五十嵐健太 和彦 長男 上野
- ◎ 佐藤 卓 富幸 三男 発電所通東
- ◎ 押木 真澄 登一 男 元町
- ◎ 星名 陽太 隆之 長男 霜条

## 心配ごと相談

- 12月14日……橋出張所
  - 12月21日……克雪センター
  - 12月27日……総合センター
  - 1月5日……上野連絡所
  - 1月11日……橋出張所
- ※時間は午後一時から二時まで。



## かわにし 俳壇

### 太田白南風選

霜条 星名 星光

○一陣の風一群の落葉舞う  
天明とある菘菘の古りしこと  
夕焼けて越後三山雪景色  
信号の色変りたる時雨をり  
枯る、もの皆打伏して雪となる

三領 水品 律

大川に映りて山の眠りたる  
手袋の白き公約選挙戦

時雨る、や昼を灯して機の窓  
時雨る、や奥魚沼の空重く  
伊弥彦のみ山照らして片時雨

三領 高橋たかし

蟻螂の斧振り止めし初しぐれ  
北限と言われ村上お茶の花  
小春日の軒の小猫と石路の花  
髪白く顔赤らめて焚火老  
頬冠りして去りもせず焚火老

中仙田 左木 人

森の虹一刷毛残り刈田照る  
バス降りて杖張る老に落葉坂  
本置けば長夜を刻む古時計

野口 野沢 寅生

老の身の仕事ときめし冬囲  
県境をへだて越路の時雨けり  
句座はてし霜の夜道を別れゆく  
茶の花につるべ落しの入日かな  
秋茄子の黄金漬やほどのよき  
相合の傘に音して時雨くる  
元町 上村 トミ  
丸刈りのどうだんつじ色ませる  
茶の花に暖かき日の暮れてゆく  
岩瀬 小川 益栄  
蜘蛛の糸光り流る、小春かな  
人恋うて廻すダイヤル時雨降る